

平成 2 3 年 (2011) 9 月 2 日 ~ 6 日

平成 2 3 年度 (2011)

第 4 回出雲市議会 (定例会)

一般質問通告一覧表

平成23年度(2011)第4回出雲市議会(定例会)一般質問通告一覧表 目次

9月2日(金) 10:00 開会			9月5日(月) 10:00 開会			9月6日(火) 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	板倉明弘	1	1	遠藤力一	7	1	松村豪人	11
2	板倉一郎	1~2	2	西村亮	7	2	小村吉一	11~12
3	米山広志	2	3	杉谷寿之	8	3	飯塚俊之	12
4	勝部順子	3	4	珍部全吾	8	4	坂根守	13
5	大国陽介	4~5	5	狩野正文	9	5	板垣成二	13
6	曾田盛雄	6	6	木佐宏	10	6	山代裕始	14

平成23年度(2011)

第4回出雲市議会(定例会)一般質問通告

質問者	21 板倉明弘			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事	
出雲市自治基本条例(仮称)への疑問点を問う	<p>1. 出雲市まちづくり基本条例(平成20年9月29日制定)がすでに施行されている。この条例との整合性や関連性を伺うとともに、自治基本条例を作らなければ困ることが何かあるのか伺う。</p> <p>2. 常設型の住民投票条例についての見解を伺う。</p> <p>3. 「市民」という定義についての見解を伺う。</p>	市長		

質問者	12 板倉一郎			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事	
1. 出雲市と斐川町との合併について	<p>1. 市長の所感 10月1日に、合併を迎えるが、過去の経緯を踏まえ、市長の所感を伺う。</p> <p>2. 新しい出雲市の目指すもの (1) 合併後の出雲市は、どのような出雲市を目指すのか伺う。 (2) 当面の課題はなにか伺う。</p> <p>3. 合併気運の盛り上げ (1) 合併について、出雲市民また斐川町民の方から、盛り上がりには欠けるとの指摘がある。今後どのような取り組みがあるのか伺う。 (2) 民間の力を活用してはと考えるが考えを伺う。</p>	市長		

2. 出雲市の景気動向および今後の取り組みについて	1. 出雲市の景気動向および今後の取り組みについて (1) 今後、東日本大震災の本格復旧に伴う、国の予算の東日本へのシフトによる公共事業の縮減、また最近の急激な円高による製造業への影響などが心配されるが、現在の市内の景気動向を今後の見通しを含め伺う。 (2) 今後、どのような取り組みを実施するのか伺う。 2. 来春の新卒者の求人状況について伺う (1) 現時点での求人状況を伺う。 (2) 昨年と同様の市の積極的な取り組みが必要と考えるが、考えを伺う。	市長	
---------------------------	--	----	--

質問者	24 米山 広志
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. わかあゆの里進入路橋	1. 架設年代 2. 現在の橋の状況 3. 進入路橋の改修計画	市長	
2. 10月1日の斐川町との合併	1. より良い住民サービスを提供していくための対策 2. 職員の健康管理（特に心の健康）	市長	
3. 大社町ご縁広場	1. 吉兆館建設の目的、事業費、竣工 2. 道の駅に変更された理由と年度 3. 雨もりが始まった時期とその後の対策、費用 4. 温泉スタンドの活用状況	市長	

質問者	23	勝部 順子
-----	----	-------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 介護保険	1. 第1号被保険者数と、認定者数の状況 2. 認知症の現状と対策について 3. 気軽な聴覚チェックで認知症の予防を (1) 特定検診に、聴覚検査を導入 (2) 簡易聴覚チェッカーを活用し、要支援の方、介護認定に至らぬ二次予防高齢者 (特定高齢者) などへの聴覚チェックの実施	健康福祉 部 長	
2. 高齢者サービスの、 更なる充実を	1. 老老介護生活支援サービスの利用状況と拡充 (1) 対象者数と支援サービスの利用者数 (2) 利用者の声 (3) 要件の緩和(要介護2以上に) (4) 老老介護支援事業の指定事業所の拡充について 2. 高齢者福祉タクシー利用券の利用状況と対象者の要件の緩和について (1) 事業の対象者数、実際の利用者数 (2) 対象者の要件の緩和(駅やバス停からの距離500メートル) 3. 緊急通報システムの現状と拡充について (1) 現システムの内容 (2) 利用できる対象者の要件と、現状 (3) 対象者の拡充について 4. 高齢者の孤立化を防ぐための市の考え 5. 自治会活動に関して、高齢者へ優しい配慮を	市 長	
3. 学童保育	1. 民間保育所で実施されている児童クラブの状況について伺う (1) 保育所の事業に与える影響はないのか (2) 民間保育所で実施される理由 2. 今後の児童クラブの拡充についての考え(斐川町も含む)	市 長	

質問者	7 大 国 陽 介		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 原発と新エネルギーについて	<p>6月定例会での質問と答弁、寄せられる市民の声を踏まえて次の点を伺う</p> <p>1. 市長が島根原発の重要事項について言及されないのはなぜか。安全協定の締結の有無にかかわらず、市民の代表としての政治的メッセージが必要と考えるがいかがか。</p> <p>2. 7月29日、2009年1月17日に実施された「島根原発2号機でのプルサーマル計画及び耐震安全性に関する住民説明会」で、中国電力社員および関連会社に対し参加要請を行っていたこと、また、原発やプルサーマルに理解を示している住民に対し質問や要望を要請していたことが明らかになった。このことは「やらせ」「世論誘導」ともいえる行為であり、公営企業としてあってはならないことだと考える。強く抗議すべきと考えるがいかがか。</p> <p>3. 中国電力は、機器の点検漏れを隠ぺいするなど、これまでいくつもの不祥事を重ねてきたが、島根原発において「適正な運転」が行われ、安全管理体制について「適切」だと、今の時点で明確に言えるか。</p> <p>4. 国と中国電力に対し、近い将来、原発から撤退することの決断を要求することを求めるがいかがか。</p> <p>5. 自然エネルギー普及に力を注ぐべきと考えるが、特に家庭用をはじめとする小規模な太陽光、風力発電の普及、市内の中小河川における小水力発電の実現可能性の探究を求めるがいかがか。合わせて、「エネルギーの地産地消」は地域経済の活性化、非常時のリスク分散などで有効と考えるが所見を伺う。</p>	市 長	
2. 松枯れ対策は「空中散布」抜きで検討を	<p>1. 2008年5月26日に児童生徒を中心に大規模な健康被害が発生したことは記憶に新しい。ある大学教授の報告によると、散布された薬剤、スミパインMCに0.1%程度含まれる防腐剤が原因であると考えられ、この防腐剤の製造元によると、眼に入った場合「直ちに多量の流水で15分以上よく洗眼し、速やかに医師の手当てを受ける」と処置方法が示されており、毒性が強いことがわかる。健康被害は、空中散布によるものである可能性が極めて高い。健康被害の原因について市の認識を改めて伺う。</p>	市 長	

	2. 当時の市の方針は「空中散布は絶対の安全性が確認されるまでは実施しない」となった。健康被害が発生したことのみをもって、今度の松枯れ対策は、薬剤の空中散布を排除して実施すべきと考えるがいかがか。		
3. 「福祉タクシー」の改善を	1. 身体に障がいをもつ方の外出支援として、「福祉タクシー制度」があり、いくつかの条件のもとで1枚500円のタクシー券が36～144枚配布されている。しかし、市内中心部から離れたところにお住まいの方から「タクシー券は3回くらいの買い物に出かけたらなくなってしまう。」との声がある。このような声をどう受け止めているか。 2. 「福祉タクシー制度」の現状認識を伺うとともに、利便性の改善を求めるが、いかがか。	市長	
4. 「ごみ出し」が困難な世帯へ支援を	1. 近年、高齢者世帯や一人暮らしの方が増えており、みなさん「ごみ出し」に苦労されている。市の現状認識を伺う。 2. ごみを自ら集積場所へ持ち出すことが困難な世帯を対象として、ごみを玄関先に出しておけば個別に収集してもらえる「ごみのふれあい収集事業」が多くの自治体で取り組まれている。出雲市でも取り入れることを提案するが、いかがか。	市長	
5. 5歳児検診の実施を	1. 保育園の関係者から「5歳児検診」を要望する声が強まっている。県内他自治体の実施状況を伺う。 2. 出雲市でも実施することを求めるが、いかがか。	市長	

質 問 者	15 曾 田 盛 雄
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
農業振興と整備計画について	<p>1．土地改良区について</p> <p>(1) 現在出雲市内、斐川町も含めて改良区はいくらあり、設立の時期はそれぞれいつだったのか。又、事業主体はどこで、それに伴う工事額はいくらだったのか分かれば伺う。</p> <p>(2) 工事に対する地元負担金の償還については、いろいろあると思うが事務処理の実体は誰がどのように行っているのか伺う。</p> <p>(3) 工事に対する、工事負担金償還済みの改良区及び、賦課金を徴収していない改良区の扱いと、今後改良区の統合と、事務処理の課題はどのように認識しているのか伺う。</p> <p>2．用排水路・排水ポンプなどの整備、改修問題について</p> <p>(1) 老朽化している用排水路の整備改修対策、要望箇所はいくらあるのか。また、それに伴う延長数と工事見積額はいくらか伺う。</p> <p>(2) 揚排水ポンプの数と、運転実体・負担はどのように行われているのか。</p> <p>(3) 市内の大方のポンプは、耐用年数が過ぎている。災害非常時の運転不能はあってはならないと考える。改修の実施計画の予算措置はどのように考えているのか伺う。</p> <p>3．斐川町との合併後、出雲市農業の振興についての考え方</p> <p>(1) 当分の間は現状維持なのか。</p> <p>(2) 見直すべき点は、どこらあたりと認識しているのか伺う。</p>	市長	

質問者	9 遠藤 力一
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 福祉避難所について	1. 福祉避難所の現状と今後の計画 2. 介護用品などの器材備蓄 3. 介護施設の発電設備と備蓄	市長	
2. 災害時の緊急情報伝達にエリアメールの導入について		市長	
3. 学校教室などの空气中化学物質濃度測定検査について	学校の教室などの環境検査、特に室内空気中の化学物質濃度測定検査の実施状況と今後の対応	市長	

質問者	5 西村 亮
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
有害鳥獣捕獲状況、対策について	1. 北山山地、湖北山地に於ける捕獲状況 2. 鳥獣別捕獲奨励金の充実 3. 捕獲鳥獣の適切な処理 4. H25年湖北山地に於けるシカ絶滅、目標達成 5. 被害農家、地域住民の意見(不満)要望の把握	市長	

質 問 者	33 杉 谷 寿 之
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
県が実施する「神話のふるさと島根推進事業」と出雲市の対応	<p>1. 県の基本構想に対する出雲市の考え方と今後の方針は。</p> <p>2. 神話のふるさと「島根」推進事業が具体的に展開されてきている。出雲市としては、どの様にこれに取り組むのか。</p> <p>3. 県は、「神話博しまね」を実行に移した。主会場は大社、「平成の大遷宮」を前面に打出し、古事記編纂1300年記念事業を推進している。 「平成の大遷宮」と「古事記編纂1300年」のテーマに、わが出雲市はどの様に対処していくのか。</p>	市 長	

質 問 者	32 珍 部 全 吾
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 医療系専門学校の出雲開校について	<p>1. 大阪滋慶学園とはどのような学校か</p> <p>2. 出雲市で開校となることの経過について</p> <p>3. 土地無償貸与の目的は</p> <p>4. 校舎建設の補助はどの程度か</p> <p>5. 出雲ガスは出雲市が筆頭株主である。その法人の土地を市が買うことに問題はな いか</p>	市 長	
2. 今後の出雲市教育について	<p>1. 世界的大変革期にあり、今重要な時期と思うが、教育長の今後の教育の所感</p> <p>2. 修学旅行、学校施設の建設等何十年も変わらぬ型でやられているが、新しい形式にする考えはないか</p> <p>3. 出雲市の独自教育の考えは</p>	教 育 長	

質問者	3 狩野正文		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲大社観光誘客 推進について	<p>出雲大社観光誘客推進について ～知恵とアイデアを生かして～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出雲大社観光に対する施策について 案内（サイン、パンフレットなど）について 2. もてなしの心など市民が支える意識の醸成について 3. パワースポットとしての整備策について <ol style="list-style-type: none"> (1) パワースポットゾーンの設定と標示について (2) 環境美化の促進について (ガードレール、道路標示の塗り替え、草とりなど) 	市長	
2. 向陽中学校開校に 至るまでの諸準備に ついて	<p>向陽中学校開校に至るまでの諸準備について ～準備に当たって教育委員会、学校、地域の役割とその体制ができているのか～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 通学方法（生活バス、大型バスの進入路など）について 外島大橋の利用についての考え 2. 教材備品などの整備方法について 3. P T A、後援会、組織など地域に関わる事項について 4. 教育課程における小中の連携について 子どもたちの一体感の醸成について 	教育長	

質問者	4 木 佐 宏		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
<p>虚像長岡市政を斬る 第4弾 1. 職員の指揮命令系統が機能不全、末期症状現況執行体制を糾弾する。</p>	<p>1. 黒目副市長の三役としての資質を追及する。 (1) 美野本線事案に対する、6月議会黒目副市長答弁議事録を再読、改めて3役としての資質を追求する。 (2) 長岡市長の売り物の3Sの中のスピーディの影も形もない平田支所の執行体制は既に壊死状態、「平成の世直し人」が指摘する数十件の案件が長期放置は黒目副市長の軽薄な執務に帰する。 2. 通常災害天災(豪雨災害など)に際しても、平田支所と国富のコミセンの住民に対する対応措置は信じ難い不適切行為。 (1) 5月12日の豪雨による湯谷川の沿線住宅敷地に浸入水から、床下浸水を防ごうと、土のう50袋を要望された住民への応答は「今土のう袋が不足している、用意できたら電話するから、コミセンまで取りに来てくれ。」 (2) 更に下流で5~6人が、土のうが来ないと困り果てておられ、支所に電話したら必要箇所は何メートルか、と逆質問、この程度の事で右往左往している様では甚だしい能力不足、市民への防災責任は果たせない。 (3) 電車が不通になった、平田駅に親に送ってもらった学生が、7時頃から情報不足で困り果てていた。結局一畑電車が代替えバスを出したのは9時過ぎてから、一畑電車も本社所在地で、この体たらく、平田支所も職責を弁えない輩の集団。</p>	黒 目 副 市 長	
<p>2. 出雲市の防災危機管理への組織の抜本的機構改革を提言する。</p>	<p>島根原発有事に対する、防災危機管理は総務部防災交通課のよろずや的現行体制(生活バスなど総合交通政策関係、一畑電車支援対策関係、防犯灯、力-プミラー設置管理関係)においては、どなたが、島根原発問題に携わられても職責は消化不良から脱出できず、市民の負託に応えられない。松江市は東京電力福島原発の3月11日発生の大惨事を重視し、既存の総務部防災安全課原子力安全対策室体制から格上げ、6月1日松本純一防災安全部長を専任、渦中重要案件に正面から立ち向かわれている。当市も原発対策室を独立、部長級専任専従者による体制、機構改革を提言する。</p>	市 長	

質問者	8 松村豪人		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
<p>これからの地方自治の姿とは。市長はどう考える。</p>	<p>地方自治をめぐるのは、さまざまな自治体での問題がマスコミ等で取り上げられることがある。本市でも、自治基本条例の制定に向け、準備が進められているところがあるが、昨今の地方自治をめぐる動向を踏まえ、市長の認識を問う。</p> <p>1．鳥取市の新庁舎建設をめぐる問題について</p> <p>(1) 市長の所感</p> <p>(2) 問題はどこにあったと思うか。</p> <p>(3) 本市の自治基本条例制定にあたり、参考とすべき点があったか。</p> <p>2．執行部と市議会のあり方について</p> <p>(1) マスコミ等で全国的に取り上げられることの多い、いわゆる改革派首長についてどう思うか。特に議会との関係について</p> <p>(2) 本市の執行部と議会のあり方についての現状認識如何。望ましい関係とは。</p> <p>3．市長が今後目指す地方自治の姿とは。なぜ、本市において自治基本条例が必要なのか。</p>	市長	

質問者	6 小村吉一		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
<p>1．生活扶助以下やその限界上で暮らす人々への支援を求めて</p>	<p>1．生活扶助基準以下やその限界上で暮らす市民の現況を問う。 想定される人数及び世帯数、その中での単身者や高齢者の数又は割合、その方たちの要望など</p> <p>2．現在の支援の内容について問う。 職員の対応や実際の支援など、ソフト・ハード共にできるだけ詳述されたい。</p> <p>3．今後の対応、支援について市の考え方を問う。</p>	市長	

2. 科学の到達と危機管理に備える「原発学習」の必要性を求めて	1. 3月11日以前の原子力発電についての小中学校の学習の様子を伺う。 2. 学習指導要領の改訂に伴い、この程、中学校の新教科書も決まりました。教科書には、原子力発電にかかわる記述はどのようになっていますか。 3. 原発30km以内にある自治体として、危機管理に備える必要性も考えあわせ、今後、学校における「原発学習」をどのように行おうとされていますか。 教科を横断した「原発学習」や補助資料、副読本などについて	教 育 長	
---------------------------------	---	-------	--

質 問 者	1 飯 塚 俊 之
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 北東アジアからの観光客誘致について	1. 現在の取り組み状況 (1) 重点都市とその選定理由(期待される効果) (2) 重点都市への取り組み状況 (3) その他地域への取り組み状況と期待される効果 2. 今後の戦略及び支援策 3. 出雲縁結び空港への国際定期航路の誘致 (1) 出雲縁結び空港の国際化に向けた基本方針 (2) LCC(格安航空会社)の評価 (3) LCC(格安航空会社)の誘致	市 長	
2. 出雲縁結び空港の周辺整備について	1. 空港駐車場の利用状況 2. 空港駐車場の問題点と改善策 3. 空港駐車場周辺の景観整備	市 長	

質 問 者	20	坂 根 守
-------	----	-------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. フィンランド教育視察を出雲市でどう生かすのか	1. 教育の先進国フィンランドを平成20年9月に視察された、視察結果を教育委員長として出雲市にどう生かすのか。 2. フィンランドは英語教育も進んでいる。出雲市で取り入れることは何か。また、出雲市の英語教育の現状をどうみているのか。	教 育 委 員 長	
2. 市営住宅はなぜ随時入居できないのか	1. 市営住宅は募集期間に申し込み、2月に1度抽選があり入居が決まる。空き部屋があれば随時入居させるべきではないか。 2. 入居希望の受付はなぜ第一希望だけか、近くの住宅で空き部屋があれば第二、第三希望も受け付けるべきではないか。	市 長	

質 問 者	2	板 垣 成 二
-------	---	---------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 森林再生に向けた取り組みについて	現在、松枯れ対策について「出雲市松枯れ対策再検討会議」が開催され、市長からの諮問に対し議論がなされている。しかし、一方でなら枯れ被害も昨年に比べ一段と拡大していると思われる。森林再生に向け、なら枯れ対策も含めた総合的な指針を策定する必要があると考えるが、如何か。以上の観点から2点について伺う。 1. なら枯れ被害の現状は 2. 今後の取組方針は	市 長	
2. 集落応援隊について	1. 実績と課題について 2. 今後の取組方針について	市 長	

質 問 者	25	山 代 裕 始
-------	----	---------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．国際交流のあり方について	1．現在の国際友好都市との交流について (1) 交流のきっかけ、経緯 (2) 交流事業の内容 (3) 今後の交流のあり方 2．韓国浦項市との交流の考え方	市 長	
2．出雲市における特別支援教育の現状について	1．特別支援学級の開設状況と職員の配置 2．通級指導教室の現状と職員の配置	教 育 長	